

2026(令和8)年度 入学試験問題 編入学(学士入学を含む)試験

外国語学部英米学科

英語

【注意】

1. 試験開始の合図があるまで、この問題冊子の中を見てはいけません。
2. 時間は 10 時 00 分から 11 時 30 分まで(90 分間)です。
3. この問題冊子は表紙以外に 5 ページあり、解答用紙は 6 枚あります。
4. 試験中に問題冊子の印刷不鮮明、ページの落丁・乱丁及び解答用紙の汚れ等に気付いた場合は、手を挙げて監督者に知らせてください。
5. 解答はすべて解答用紙の解答欄に記入してください。
6. 解答用紙の氏名欄を除き、受験者本人の特定につながるような氏名、住所、学校名等は記述しないでください。
7. 解答用紙を持ち出してはいけません。持ち出した場合、試験は全部無効とします。
8. 試験終了後、問題冊子は持ち帰ってください。

問題1 次の文を読んで以下の問いに英語で答えなさい。(50点)

教えている大学の授業では、「考えること」を大切にしている。

ラウンドテーブルの教室で、受講生たちが自分の見解を述べ、議論を重ねる。そんな風に一人ひとりと向き合い、考えを深めてゆくと、モノのように目の前に見せられるものではない人間の内面が、生き生きと立ち上がってくることに気づく。

こうした場面に今、見過ごすべきではない意義が与えられようとしている。チャットGPTなどの生成AI（人工知能）が登場したためだ。

AIが社会で存在感を増してきた2016年ごろから、芸術社会学の立場でAIについて研究してきた。

例えば、米国の作曲家ジョン・ケージの《4分33秒》は、4分33秒間の演奏時間を沈黙が貫く。いわば無音を作曲した、かつてない音楽だった。このような独創性は鑑賞者を新たな音楽世界にいざなう。

では、芸術家はこうした新たな作品をつくりだすとき、天から降ってくるようなインスピレーションを待つのだろうか。そうではない。ほとんどの芸術家が行っているのは、専門領域について学び、徹底的に考えた上で、感性を研ぎ澄ますことだ。芸術作品は、芸術家の〈沈黙考の痕跡〉とも言える。

一方、鑑賞者はどうか。音楽や美術を鑑賞するときのことを思い出してほしい。心潤うメロディーに心を預けたり、絵画を見ながら「これは何を描いたのだろう」と想像を巡らしたりと、受け手の内面では、ひそやかな出来事が生じる。それは本人すら意識しない、実に個人的な〈内的思索〉がほとんどだ。

このような〈沈黙考の痕跡〉と〈内的思索〉の対話は、教室でのディスカッションと同じく、記録として残さない限り、その場で消失してしまう。

チャットGPTは、あたかも人間と対話しているかのように答える。こうした生成AIが登場し、「人間が考えるとは何か」という本質的な問いが投げかけられている。それは、インターネット上に記録された膨大なデータを「学習」することによって生成AIがもっともらしい「考え」を答えとして示すからだ。

しかし、教室での議論や、芸術家の思考の痕跡と鑑賞者の内面での対話は、すぐに消えてしま

う。だからこそビッグデータにもなり得ず、AIに直接利用されることもない。ただ人が考えたことが存在していたという、事実のみが残っている。それはAIの餌食とはならない唯一無二のものなのだ。その〈考えた事実の存在意義〉に目を向けることが、生成AI時代に人間がよりよく生きる鍵になるのではないだろうか。

(河原啓子「(私の視点) AI時代の生きる鍵『考えた』ことに存在意義」 『朝日新聞デジタル』 (2023年8月9日) による。)

問1 Summarize the above text in English. Do not exceed 150 words. (25点)

問2 Should AI digital art be exhibited in art museums? Provide at least two reasons to support your answer in English. (25点)

問題2 次の文を読んで以下の問いに英語で答えなさい。(50点)

著作権保護の観点から、公開していません。

著作権保護の観点から、公開していません。

著作権保護の観点から、公開していません。

(Adapted from Alaina Demopoulos, “Books and looks: gen Z is ‘rediscovering’ the public library,” *The Guardian*, January 26, 2024.)

*Pinterest An online photograph SNS application

*materiality 物質性

*legislature 州議会

問1. Summarize the above text in English. Do not exceed 150 words. (25 点)

問2. What type of “third place” do you think is currently popular in Japan and what changes could be made to improve that third place? (25 点)